

2050カーボンニュートラル連続セミナー

第2期

2050年カーボンニュートラル実現へ建築家がやるべきことは何か

2050年温室効果ガス排出量実質ゼロを2020年秋に政府が目標として掲げて以来、各分野の動きが急になっています。その実現のためにJIAの建築家が率先してやるべきことは何なのか。今こそ、環境の形成や持続可能性に関わる専門家として、共に考え、共に答えを出そうではありませんか。2050年カーボンニュートラルに向けて、JIA会員が先頭に立って建築界の智恵と力を結集して実践してまいりましょう。JIA会長 六鹿正治

第4回

地域ごとのカーボンニュートラルを極める 脱炭素社会に生き続ける技術の伝承や地産地消エネルギー・資材の活用

2022年2月3日(木) 18:00-20:00



古川保 Tamotsu Furukawa

古川設計室(有) 会長

山と建築職人と地域結ぶ「川尻六工匠」を結成し
地域活動を行っている
1971年 熊本大学 工学部 土木工学科 卒業
1992年 古川設計室(有)設立
2011年 水保エコハウス設計
2020年 建築防災協会 耐震改修優秀建築賞
2021年 くまもと型伝統構法設計指針編纂



西方里見 Satomi Nishikata

(有)西方設計 代表取締役

設計チーム木協同組合 代表理事

1951年 秋田県能代市生まれ
1975年 室蘭工業大学建築工学科卒業
1981年 西方設計 開所
2019年 木材利用優良施設コンクール林野長官賞
2016年「エコハウス・アワード」エコハウス大賞
2008年「サステナブル住宅賞」国土交通大臣賞
「JIA環境建築賞」優秀賞

国交省の社会資本整備審議会の建築分科会で法改正に向かって協議が行われ、建築環境部会・建築基準制度部会の合同部会が2021年秋以後3回開催され、年末年始の意見募集の期間を経て、1月に「脱炭素社会に向けた住宅・建築物における省エネ対策のあり方、建築基準制度のあり方」のとりまとめ公表のスケジュールが組まれました。これらの国の動きを見据えつつ、改めてここで、各地の建築家のお話をじっくり伺う機会が求められています。地域の気候風土、技術の伝承、地産地消のエネルギー・資材活用など地域に根差した設計活動を数十年にわたってじっくり取り組んでこられた建築家のお話のシリーズとなります。熊本の古川保氏と秋田の西方里見氏から「地域」に焦点を当てた脱炭素社会の建築のお話を、住宅および木造建築を中心として伺います。奮ってご参加下さい。(司会：松山将勝JIA九州支部長+進藤勝人JIA東北支部長)

会 場：オンライン／ZOOM Webinar
定 員：1000名(PC1000台)／JIA会員・会員外とも可
参 加 費：無料(複数名同室視聴可)
C P D：CPD認定プログラム (2単位)

※CPD単位付与に必要なCPDIDを申込フォームに必ず記入してください。

申込方法：URLをクリック又はQRコードからお申込みください

申込URL：<https://forms.gle/tLEft3pjNhpckmEA>

※過去のおで申込済みの方は重複の必要はありません。

- <注意事項>
- ・ミーティング参加者名は申込者名としてフルネームとして下さい。
例：山田花子/漢字等日本語
 - ・セミナーは録画しますので予めご了承下さい。
 - ・参加者の方の録音、録画は固くお断り致します。
 - ・諸事情でご視聴頂けなかった場合、主催側の当日対応はできません。
お申込者に限り、後日配信を検討させていただきます。

< 接 続 > 当日17：30～接続できます。直前に集中しないよう早めの接続をお願いします。

申込QRコード▶



<第1期セミナー概要>

- ・第1回：7/ 8(木) 講師：前真之氏
- ・第2回：7/15(木) 講師：山田貴宏氏
- ・第3回：7/22(木) 講師：諸富徹氏
- ・第4回：8/12(木) 講師：竹内昌義氏・新井優氏
- ・第5回：8/19(木) 講師：伊礼智氏
- ・第6回：8/26(木) 講師：田辺新一氏

<第2期セミナー概要>

- ・第1回：11/11(木) 講師：伊香賀俊治氏
- ・第2回：11/25(木) 講師：腰原幹雄氏、網野禎昭氏
- ・第3回：12/16(木) 講師：三浦秀一氏、武部豊樹氏

<セミナー動画公開URL>

<http://www.jia.or.jp/news/detail.html?id=1321>